

地域包括支援センターの運営状況について (平成30年度実績)

| | | |
|-----------------------------|-------|---------|
| 1. 地域包括支援センターの設置状況 | ．．．．． | P 1 |
| 2. 地域包括支援センター活動実績 | | |
| (1) 相談・支援実績 | ．．．．． | P 2～3 |
| (2) 運動器機能向上事業 | ．．．．． | P 4～9 |
| (3) 認知症予防事業 | ．．．．． | P 10～16 |
| (4) 口腔機能向上事業 | ．．．．． | P 17～19 |
| (5) 認知症初期集中支援推進事業 | ．．．．． | P 20～21 |
| (6) 健康教育 | ．．．．． | P 22 |
| (7) 健康相談 | ．．．．． | P 22 |
| (8) 家族介護教室 | ．．．．． | P 23 |
| (9) 元気シニア増やそう (フレイル予防事業) | ．．．．． | P 24～25 |
| (10) 地域包括ケア推進事業 | ．．．．． | P 26 |
| (11) 安否確認訪問 | ．．．．． | P 27 |

1. 地域包括支援センターの設置状況

(1) 設置箇所

境港市地域包括支援センター 直営で1箇所（2法人からの出向）

| 所在地 | 性別 | 人口 (人) | 65歳以上人口 (人) | 高齢化率 (%) |
|-------------------------|----|-----------|----------------|-------------|
| 上道町 3000 番地 (境港市役所内) | 男 | 16,380 | 4,562 | 27.85 |
| | 女 | 17,539 | 6,270 | 35.75 |
| 計 | | 33,919 | 10,832 | 31.93 |

※人口は、住民基本台帳登録者数（H31.3.31 現在）

(2) 職員内訳

(人)

| | | 保健師 | 社会福祉士 | 主マ 任ネ ケジ アヤ ー | ケ ア マ ネ ジ ャ ー | 認 知 支 援 症 推 地 進 域 員 | 事 務 | 計 |
|-------------|-----------------------------------|-----|-------|---------------------------|---------------------------------|--|--------|---|
| 出 向 元 | 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 鳥取県済生会地域ケアセンター | 1 | 1 | 1 | 3 | | | 6 |
| | 社会福祉法人こうほうえん | 1 | 1 | 1 | 4 | | | 7 |
| 市 | | 1 | | | | 1 | 1 | 3 |
| 合計 | | 16 | | | | | | |

※ケアマネジャーを平成31年1月より1人増員

2. 平成30年度 地域包括支援センター活動実績

(1) 相談・支援件数及び内容

①形態別相談、支援件数

(件・人・%)

| 相談形態 | | 地域包括支援センター分 | | 指定介護予防支援事業所分 | | 総計 |
|----------|--------|-------------|----------|--------------------|-------|--------|
| 訪問 | | 1,523 | | 6,385 | | 7,908 |
| 来所 | | 407 | | 162 | | 569 |
| 電話 | | 1,990 | | 4,016 | | 6,006 |
| 合計 | | 3,920 | | 10,563 | | 14,483 |
| うち、時間外対応 | | 36 | | 129 | | 165 |
| 実人数 | 平成29年度 | 1,323 | うち新規 425 | 表1 介護報酬請求 件数 | 4,012 | |
| | 平成30年度 | 1,476 | うち新規 461 | | 4,657 | |
| | 前年度比 | 111.6 | 108.5 | | 116.1 | |

表1、月別介護報酬請求件数(件/詳細)

| 月 | 平成30年度 | (うち委託) | 平成29年度 | (うち委託) |
|-----|--------|--------|--------|--------|
| 4月 | 443 | 4 | 344 | 5 |
| 5月 | 451 | 3 | 364 | 5 |
| 6月 | 457 | 3 | 370 | 6 |
| 7月 | 470 | 3 | 363 | 4 |
| 8月 | 465 | 3 | 380 | 3 |
| 9月 | 478 | 3 | 391 | 4 |
| 10月 | 474 | 3 | 402 | 4 |
| 11月 | 483 | 3 | 404 | 4 |
| 12月 | 483 | 2 | 413 | 4 |
| 1月 | 485 | 2 | 420 | 4 |
| 2月 | 476 | 2 | 420 | 4 |
| 3月 | 479 | 2 | 427 | 4 |
| 合計 | 5,644 | 33 | 4,698 | 51 |

表2、ケアマネジャー1人当たりの担当件数の比較(ケアマネジャー12人/H31.1月から13人)

| | 件数 | 月平均件数 | ケアマネ1人当たり担当件数 |
|--------|--------|-------|---------------|
| 平成29年度 | 4,698 | 392 | 35.6(ケアマネ11人) |
| 平成30年度 | 5,644 | 470 | 38.9(ケアマネ12人) |
| | | | 36.9(ケアマネ13人) |
| 対前年同時期 | 120.1% | 78増 | 4.9増 |

②相談・支援内容（地域包括支援センター分）

| 項目 | 件数 |
|----------|-------|
| 介護保険 | 2,001 |
| ふれあいの家 | 0 |
| 軽度生活援助事業 | 1 |
| 配食サービス | 18 |
| 緊急通報システム | 0 |
| パワーリハビリ | 14 |
| 施設・病院 | 701 |
| 福祉用具 | 239 |
| 住宅改修 | 151 |
| 精神・認知症 | 177 |
| 家族問題 | 65 |
| 経済問題 | 28 |
| 安否確認 | 43 |
| その他 | 211 |
| 合計 | 3,649 |

(2)運動機能向上事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|---|----|---------------------------|--|----------|--------------------------------------|----|---|
| 30 | 4 | 3 | いきいき百歳体操フォーロー「渡1区ふれあいの家」 | 介護予防の取り組み意欲を高め、住民主体の介護予防に取り組むことができる | 渡1区集会所 | | 13 | <ul style="list-style-type: none"> ・いきいき百歳体操の特徴について ・いきいき百歳体操の実際と注意事項アドバイス ・健康寿命延伸に向けての意識づけ ・オーラル体操の実施 |
| 30 | 4 | 13 | いきいき百歳体操フォーロー「境地区婦人会」 | 地域で身近に簡単にできる体操を知り、自主活動に運動を取り入れるイメージができる。 | 境公民館 | | 10 | <ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命延伸に向けたいきいき百歳体操について ・いきいき百歳体操の実際 |
| 30 | 4 | 18 | いきいき百歳体操フォーロー「余子公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 余子公民館 | | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 4 | 27 | いきいき百歳体操フォーロー「上道7区ふれあいの家」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 上道7区集会所 | | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 5 | 10 | いきいき百歳体操フォーロー「老人福祉センター」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 老人福祉センター | | 15 | <ul style="list-style-type: none"> ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 5 | 11 | いきいき百歳体操4回シリーズ「中浜公民館第1回」 | 運動機能の向上を図る。また手軽に運動ができるように住民主体の運営を目指した体操の啓発を行う。 | 中浜公民館 | 済生会境港総合病院 理学療法士 松本直子氏 加藤育子氏 | 57 | <ul style="list-style-type: none"> ・講話「自分の健康は自分で守る」(保健師) ・実技「いきいき百歳体操」(リハビリ) ・次回案内説明 |
| 30 | 5 | 15 | いきいき百歳体操4回シリーズ「中浜公民館第2回」 | 運動機能の向上を図る。また手軽に運動ができるように住民主体の運営を目指した体操の啓発を行う。 | 中浜公民館 | | 44 | <ul style="list-style-type: none"> ・体力測定 ・講話「運動前の確認事項」(保健師) ・実技「いきいき百歳体操」(DVD) ・講話「地域で運動する効果」 ・次回案内説明 |
| 30 | 5 | 16 | いきいき百歳体操4回シリーズ「誠道公民館第1回」 | 運動機能の向上を図る。また手軽に運動ができるように住民主体の運営を目指した体操の啓発を行う。 | 誠道公民館 | 介護老人保健施設 はまかぜ 理学療法士 福良智洋氏 | 30 | <ul style="list-style-type: none"> ・講話「自分の健康は自分で守る」(保健師) ・実技「いきいき百歳体操」(リハビリ) ・次回案内説明 |
| 30 | 5 | 22 | いきいき百歳体操4回シリーズ「中浜公民館第3回」 | 運動機能の向上を図る。また手軽に運動ができるように住民主体の運営を目指した体操の啓発を行う。 | 中浜公民館 | | 48 | <ul style="list-style-type: none"> ・模擬教室 ・参加者による体調確認 ・運動開始 ・講話「自分たちでするために」 ・グループワーク 「模擬教室を実施して感じたこと」 「心配なこと。気になること・確認しあいたいこと」 「改善できること・工夫できること」 |
| 30 | 5 | 23 | いきいき百歳体操4回シリーズ「誠道公民館第2回」 | 運動機能の向上を図る。また手軽に運動ができるように住民主体の運営を目指した体操の啓発を行う。 | 誠道公民館 | | 29 | <ul style="list-style-type: none"> ・体力測定 ・講話「運動前の確認事項」(保健師) ・実技「いきいき百歳体操」(DVD) ・講話「地域で運動する効果」 ・次回案内説明 |
| 30 | 5 | 24 | いきいき百歳体操フォーロー「上道公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 上道公民館 | | 12 | <ul style="list-style-type: none"> ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 5 | 25 | いきいき百歳体操フォーロー「余子公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 余子公民館 | | 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 5 | 30 | いきいき百歳体操4回シリーズ「誠道公民館第3回」 | 運動機能の向上を図る。また手軽に運動ができるように住民主体の運営を目指した体操の啓発を行う。 | 誠道公民館 | | 26 | <ul style="list-style-type: none"> ・模擬教室 ・参加者による体調確認 ・運動開始 ・講話「自分たちでするために」 ・グループワーク 「模擬教室を実施して感じたこと」 「心配なこと。気になること・確認しあいたいこと」 「改善できること・工夫できること」 |

(2)運動機能向上事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|---|----|--------------------------------|--|--------|--|----|--|
| 30 | 6 | 4 | いきいき百歳体操フォーロー「中浜公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 中浜公民館 | | 5 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 6 | 4 | いきいき百歳体操フォーロー「境西地区ふれあいの家援助員講習」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | しおさい会館 | | 5 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「いきいき百歳体操」 ・注意事項について |
| 30 | 6 | 5 | いきいき百歳体操フォーロー「中浜公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 中浜公民館 | | 4 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 6 | 6 | いきいき百歳体操フォーロー「上道公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 上道公民館 | | 16 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 6 | 6 | いきいき百歳体操4回シリーズ「誠道公民館第4回」 | 運動機能の向上を図る。また手軽に運動ができるように住民主体の運営を目指した体操の啓発を行う。 | 誠道公民館 | 介護老人保健施設 はまかぜ 理学療法士 福良智洋 氏 | 26 | ・参加者による事前準備及び役割分担(受付・血圧担当・体調確認) ・運動の質問・リハビリによる解説 ・いきいき百歳体操・振り返り ・アンケート・希望者へのDVD配布 ・挨拶:公民館長・講座の紹介 |
| 30 | 6 | 1 | いきいき百歳体操4回シリーズ「中浜公民館第4回」 | 運動機能の向上を図る。また手軽に運動ができるように住民主体の運営を目指した体操の啓発を行う。 | 中浜公民館 | 済生会境港総合病院 理学療法士 松本直子 氏 加藤育子 氏 | 50 | ・参加者による事前準備及び役割分担(受付・血圧担当・体調確認) ・運動の質問・リハビリによる解説 ・いきいき百歳体操・振り返り ・アンケート・希望者へのDVD配布 ・挨拶:公民館長・講座の紹介 |
| 30 | 6 | 7 | いきいき百歳体操フォーロー「中浜公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 中浜公民館 | | 16 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 6 | 7 | いきいき百歳体操フォーロー「誠道公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 誠道公民館 | | 10 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 6 | 11 | いきいき百歳体操フォーロー「余子公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 余子公民館 | | 8 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 6 | 11 | いきいき百歳体操フォーロー「福定町会館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 福定町会館 | | 16 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 6 | 8 | いきいき百歳体操4回シリーズ「外江公民館第2回」 | 運動機能の向上を図る。また手軽に運動ができるように住民主体の運営を目指した体操の啓発を行う。 | 外江公民館 | | 32 | ・体力測定 ・講話「運動前の確認事項」(保健師) ・実技「いきいき百歳体操」(DVD) ・講話「地域で運動する効果」 ・次回案内説明 |
| 30 | 6 | 12 | いきいき百歳体操フォーロー「中野自治会」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 中野町会館 | | 14 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 6 | 11 | いきいき百歳体操フォーロー「上道公民館おさらい講習会」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 上道公民館 | | 15 | ・ミニ講話「健康寿命を延伸するために」 ・「いきいき百歳体操の特徴」 ・運動実技の助言 |

(2)運動機能向上事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|---|----|---------------------------|---|--------------|---------------------------------------|----|---|
| 30 | 6 | 12 | いきいき百歳体操フォー「中野町自治会」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 中野町 会館 | | 14 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 6 | 13 | いきいき百歳体操4回シリーズ「外江公民館第3回」 | 運動機能の向上を図る。また手軽に運動ができるように住民主体の運営を目指した体操の啓発を行う。 | 外江 公民館 | | 42 | ・模擬教室 ・参加者による体調確認 ・運動開始 ・講話「自分たちですのために」 ・グループワーク 「模擬教室を実施して感じたこと」 「心配なこと。気になること・確認しあいたいこと」 「改善できること・工夫できること」 |
| 30 | 6 | 14 | いきいき百歳体操フォー「誠道公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 誠道 公民館 | | 11 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 6 | 14 | いきいき百歳体操フォー「中浜公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 中浜 公民館 | | 16 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 4 | 7 | いきいき百歳体操「余子なごみ会」 | 現在実施されている住民主体の会がに百歳体操を導入し、活動がより一層活性化、継続していくように支援する。 | 老人福祉 センター | | 18 | ・いきいき百歳体操の特徴について ・いきいき百歳体操の実際と注意事項 アドバイス ・健康寿命延伸に向けての意識づけ ・オーラル体操の実施 |
| 30 | 6 | 19 | いきいき百歳体操4回シリーズ「外江公民館第4回」 | 運動機能の向上を図る。また手軽に運動ができるように住民主体の運営を目指した体操の啓発を行う。 | 外江 公民館 | 介護老人保健施設 さかい幸朋苑 理学療法士 小原幸照 氏 | 37 | ・参加者による事前準備及び役割分担(受付・血圧担当・体調確認) ・運動の質問・リハビリによる解説 ・いきいき百歳体操・振り返り ・アンケート・希望者へのDVD配布 ・挨拶:公民館長・講座の紹介 |
| 30 | 5 | 28 | いきいき百歳体操4回シリーズ「外江公民館第1回」 | 運動機能の向上を図る。また手軽に運動ができるように住民主体の運営を目指した体操の啓発を行う。 | 外江 公民館 | 介護老人保健施設 さかい幸朋苑 理学療法士 小原幸照 氏 | 43 | ・講話「自分の健康は自分で守る」(保健師) ・実技「いきいき百歳体操」(リハビリ) ・次回案内説明 |
| 30 | 6 | 21 | いきいき百歳体操フォー「外江公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 外江 公民館 | | 9 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 6 | 21 | いきいき百歳体操フォー「ふれあいの家境なぎさ会館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | なぎさ 会館 | | 10 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 7 | 2 | いきいき百歳体操フォー「誠道公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 誠道 公民館 | | 13 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 7 | 2 | いきいき百歳体操フォー「中浜公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 中浜 公民館 | | 9 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 7 | 5 | いきいき百歳体操フォー「外江公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 外江 公民館 | | 9 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 7 | 6 | いきいき百歳体操フォー「上道公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 上道 公民館 | | 9 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |

(2)運動機能向上事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|---|----|---------------------------|-----------------------|----------|-----|----|--------------------|
| 30 | 7 | 11 | いきいき百歳体操フォーロー「えがおの会」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 外江公民館 | | 17 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 7 | 12 | いきいき百歳体操フォーロー「老人福祉センター」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 老人福祉センター | | 15 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 7 | 19 | いきいき百歳体操フォーロー「余子公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 余子公民館 | | 9 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 7 | 20 | いきいき百歳体操フォーロー「上道公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 上道公民館 | | 6 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 7 | 20 | いきいき百歳体操フォーロー「誠道公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 誠道公民館 | | 8 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 7 | 24 | いきいき百歳体操フォーロー「中野町会館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 中野町会館 | | 13 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 7 | 24 | いきいき百歳体操フォーロー「中浜公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 中浜公民館 | | 9 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 7 | 30 | いきいき百歳体操フォーロー「10×10の会」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 境公民館 | | 15 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 7 | 31 | いきいき百歳体操フォーロー「中野町自治会」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 中野町会館 | | 19 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 8 | 2 | いきいき百歳体操フォーロー「中浜公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 中浜公民館 | | 15 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 8 | 13 | いきいき百歳体操フォーロー「誠道公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 誠道公民館 | | 18 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 8 | 15 | いきいき百歳体操フォーロー「中浜公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 中浜公民館 | | 9 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 8 | 16 | いきいき百歳体操フォーロー「余子公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 余子公民館 | | 9 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 8 | 28 | いきいき百歳体操フォーロー「外江公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 外江公民館 | | 9 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 9 | 11 | いきいき百歳体操フォーロー「境公民館ふれあいの家」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 境公民館 | | 9 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |

(2)運動機能向上事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|----|----|-------------------------------------|---|----------|-------------------------------------|----|--|
| 30 | 9 | 13 | いきいき百歳体操フォー「麦垣町」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 麦垣町会館 | | 17 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 10 | 9 | いきいき百歳体操フォー「余子公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 余子公民館 | | 10 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 10 | 10 | いきいき百歳体操フォー「誠道公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 誠道公民館 | | 16 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 10 | 11 | いきいき百歳体操フォー「外江公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 外江公民館 | | 10 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 10 | 11 | いきいき百歳体操フォー「中浜公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 中浜公民館 | | 8 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 10 | 27 | いきいき百歳体操「中浜公民館祭り」 | いきいき百歳体操の普及を図り、地域で行われるいきいき百歳体操の取り組み意欲を高める。 | 中浜公民館 | | 15 | ・いきいき百歳体操の特徴について ・いきいき百歳体操の実際と注意事項アドバイス ・公民館開催の教室案内 |
| 30 | 11 | 7 | いきいき百歳体操フォー「余子なごみ会」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 老人福祉センター | | 12 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 11 | 8 | いきいき百歳体操フォー「芝町ふれあいの家」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 芝町会館 | | 3 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 11 | 21 | いきいき百歳体操フォー講座 いきいき百歳体操で元気にパワーアップ | いきいき百歳体操の取り組みの実情を知り、介護予防の取り組み意欲を高める。 いきいき百歳体操の正しい方法を理解し、いきいき百歳体操の導入方法が理解できる。 | 保健相談センター | 介護老人保健施設 はまかぜ 理学療法士 福良智洋 氏 | 70 | ・いきいき百歳体操の取り組み報告 ・いきいき百歳体操の実技指導 ・実施上の注意点 ・運動のポイント ・登録届とDVD配布について |
| 30 | 11 | 16 | いきいき百歳体操「高松町老壮クラブ」 | 運動の必要性を理解し、正しい運動方法を理解する。 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 高松町会館 | | 25 | ・健康寿命の延伸のためにフレイル予防の重要性 ・運動面で効果があるいきいき百歳体操の説明と実技 ・今後の実施予定の確認 |
| 30 | 12 | 18 | いきいき百歳体操フォー「浜の里いきいき百歳体操」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 老人福祉センター | | 7 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 12 | 21 | いきいき百歳体操フォー「高松町老荘クラブ」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 高松町会館 | | 25 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 30 | 12 | 21 | いきいき百歳体操フォー「境婦人会」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 境公民館 | | 9 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 ・オーラル体操 |
| 31 | 1 | 7 | いきいき百歳体操フォー「余子公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 余子公民館 | | 4 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 31 | 1 | 7 | いきいき百歳体操フォー「上道公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 上道公民館 | | 14 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |

(2)運動機能向上事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|---|----|--------------------------------------|---|----------|------------------------------|----|--|
| 31 | 1 | 7 | いきいき百歳体操フォーロ「福定町会館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 福定町会館 | | 17 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 31 | 1 | 17 | いきいき百歳体操講習会「幸神町ふれあいの家」 | 運動の必要性を理解し、正しい運動方法を理解する。住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 幸神町会館 | | 14 | ・ミニ講話「いきいき百歳体操について」 ・DVDに合わせた運動実施と運動ポイントの解説 ・今後の継続について |
| 31 | 1 | 18 | いきいき百歳体操フォーロ「境婦人会」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 境公民館 | | 11 | ・ミニ講話「いきいき百歳体操について」 ・DVDに合わせた運動実施と運動ポイントの解説 ・今後の継続について |
| 31 | 1 | 21 | いきいき百歳体操講習会「渡公民館」 | 運動の必要性を理解し、正しい運動方法を理解する。住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 渡公民館 | | 16 | ・ミニ講話「いきいき百歳体操について」 ・DVDに合わせた運動実施と運動ポイントの解説 ・今後の継続について |
| 31 | 1 | 22 | いきいき百歳体操フォーロ「渡公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 渡公民館 | | 17 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 31 | 1 | 24 | いきいき百歳体操フォーロ「幸神町ふれあいの家」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 幸神町会館 | | 13 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 31 | 1 | 31 | 上道地区いきいき百歳体操1周年記念おさらい講習会 | 運動の必要性を理解し、継続できるように取り組み意欲を高める。 | 上道公民館 | | 16 | ・公民館挨拶 ・ミニ講話「フレイル予防といきいき百歳体操」 ・いきいき百歳体操 ・適宜助言 ・事業案内 |
| 31 | 1 | 25 | いきいき百歳体操フォーロ「渡公民館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 渡公民館 | | 10 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 31 | 1 | 28 | いきいき百歳体操「グループホーム夕日ヶ丘」 | 運動の必要性を理解し、正しい運動方法を理解する。施設での運営が行われ継続的な活動になる。 | GH 夕日丘 | | 5 | ・ミニ講話「いきいき百歳体操について」 ・DVDに合わせた運動実施と運動ポイントの解説 ・今後の継続について |
| 31 | 3 | 6 | いきいき百歳体操フォーロ講座 いきいき百歳体操で元気にパワーアップ | いきいき百歳体操の取り組みの実情を知り、介護予防の取り組み意欲を高める。 いきいき百歳体操の正しい方法を理解し、いきいき百歳体操の導入方法が理解できる。 | 保健相談センター | 介護老人保健施設 幸朋苑 理学療法士 小原照幸 氏 | 63 | ・いきいき百歳体操の取り組み報告 ・いきいき百歳体操の実技指導 ・実施上の注意点 ・運動のポイント ・登録届とDVD配布について |
| 31 | 3 | 4 | いきいき百歳体操フォーロ「西灘会館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 西灘会館 | | 13 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 31 | 3 | 8 | いきいき百歳体操フォーロ「幸神町会館」 | 住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 幸神町会館 | | 13 | ・実施状況の確認 ・励まし支援 |
| 31 | 3 | 12 | いきいき百歳体操講習会「幸神町自治会」 | 運動の必要性を理解し、正しい運動方法を理解する。住民主体の運営が行われ継続的な活動になる。 | 渡公民館 | | 16 | ・ミニ講話「いきいき百歳体操について」 ・DVDに合わせた運動実施と運動ポイントの解説 ・今後の継続について |

| | |
|--------|------|
| 実施回数 | 82 |
| 参加延べ人数 | 1413 |

(3) 認知症予防事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|---|----|--|---|--------------------|-----|----|---|
| 30 | 4 | 4 | 認知症予防サークル 後方支援「なごみ会」 | 活動状況の把握 | 上道 公民館 | | 10 | ・交流学习会の振り返り ・外出計画 |
| 30 | 4 | 9 | 認知症予防サークル 後方支援「つくしの 会」 | サークル学習交流会の振り返り と情報共有を図り、活動の充実に 繋げる。 | 麦垣町 会館 | | 12 | ・担当者挨拶と今年度の活動後方支援 内容の確認 ・活動状況把握 ・サークル学習交流会の振り返り |
| 30 | 4 | 11 | 認知症予防サークル 後方支援「ケケケの 会」 | サークル学習交流会の振り返り と情報共有を図り、活動の充実に 繋げる。 | 境 公民館 | | 4 | ・交流学习会の振り返り ・今年度の計画 |
| 30 | 4 | 17 | 認知症予防サークル 後方支援「夕日ヶ丘 イー・ニ・ニ葉会」 | 活動状況の把握と活動が円滑 に進むような後方支援を行う。 | 夕日ヶ丘 2丁目 集会所 | | 10 | ・活動状況の把握と後方支援(百歳体 操・活動運営についての話し合い) |
| 30 | 4 | 18 | 認知症予防サークル 後方支援「渡まめな 会」 | サークル学習交流会の振り返り と情報共有を図り、活動の充実に 繋げる。 | 渡 公民館 | | 19 | ・担当者挨拶 ・活動状況把握 ・サークル学習交流会の振り返り |
| 30 | 4 | 18 | 認知症予防サークル 後方支援「いきいき サロン三軒屋」 | サークル学習交流会の振り返り と情報共有を図り、活動の充実に 繋げる。 | 三軒屋町 会館 | | 14 | ・担当者挨拶と今年度の活動後方支援 内容の確認 ・活動状況把握 ・サークル学習交流会の振り返り |
| 30 | 4 | 19 | 認知症予防サークル 後方支援「財ノ木に ごにこ会」 | 活動状況の把握と活動が円滑 に進むような後方支援を行う。 | 財ノ木町 会館 | | 16 | ・活動状況の把握と後方支援(歌・体 操・脳トレ・今年度の外出活動の話し合 い) |
| 30 | 4 | 25 | 認知症予防サークル 後方支援「認知症を 学ぶ会」 | ・ゲゲゲの会との交流内容の検 討 ・活動状況の確認 | 誠道 公民館 | | 12 | ・5~7月の活動内容についての協議 ・5/9ゲゲゲの会との交流内容の協議 |
| 30 | 5 | 9 | 認知症予防サークル 後方支援「ゲゲゲの 会・認知症を学ぶ 会」 | 交流が円滑に進み、それぞれの サークルが今後の活動の参考と なることを見つける事ができる。 | 誠道 公民館 | | 18 | ・自己紹介 ・ゲゲゲの会からの活動紹介 ・認知症を学ぶ会からの活動紹介 ・茶話会 |
| 30 | 5 | 14 | 認知症予防サークル 後方支援「さくら会」 | 認知症予防自主活動への意欲 を高め活動の方向性を共有す る。 | 小篠津町 会館 | | 8 | ・認知症予防サークル学習 交流会の内容共有 ・自分達の活動の振り返り ・漢字パズル |
| 30 | 5 | 17 | 小学校と認知症予防 サークルの交流打ち 合わせ(渡小学校) | 4年生が高齢者や認知症につい ての学習を効果的かつ円滑に実 施できるようにする。 | 渡 小学校 | | 2 | ・昨年度の学習内容・学習形態につい ての提示・説明 ・今年度の学習内容についての検討 ・今年度の学習、交流会の日程の検討 |
| 30 | 5 | 18 | 小学校と認知症予防 サークルの交流打ち 合わせ(境小学校) | 4年生が高齢者や認知症につい ての学習を効果的かつ円滑に実 施できるようにする。 | 境 小学校 | | 2 | ・昨年度の学習内容・学習形態につい ての提示・説明 ・今年度の学習内容についての検討 ・今年度の学習、交流会の日程の検討 |
| 30 | 5 | 24 | 小学校と認知症予防 サークルの交流打ち 合わせ(外江小学 校) | 4年生が高齢者や認知症につい ての学習を効果的かつ円滑に実 施できるようにする。 | 外江 小学校 | | 2 | ・昨年度の学習内容・学習形態につい ての提示・説明 ・今年度の学習内容についての検討 ・今年度の学習、交流会の日程の検討 |
| 30 | 5 | 24 | 小学校と認知症予防 サークルの交流打ち 合わせ(中浜小学 校) | 4年生が高齢者や認知症につい ての学習を効果的かつ円滑に実 施できるようにする。 | 中浜 小学校 | | 2 | ・昨年度の学習内容・学習形態につい ての提示・説明 ・今年度の学習内容についての検討 ・今年度の学習、交流会の日程の検討 |
| 30 | 5 | 25 | 小学校と認知症予防 サークルの交流打ち 合わせ(誠道小学 校) | 4年生が高齢者や認知症につい ての学習を効果的かつ円滑に実 施できるようにする。 | 誠道 小学校 | | 1 | ・昨年度の学習内容・学習形態につい ての提示・説明 ・今年度の学習内容についての検討 ・今年度の学習、交流会の日程の検討 |
| 30 | 6 | 1 | 小学校と認知症予防 サークルの交流打ち 合わせ(余子小学 校) | 4年生が高齢者や認知症につい ての学習を効果的かつ円滑に実 施できるようにする。 | 余子 小学校 | | 4 | ・昨年度の学習内容・学習形態につい ての提示・説明 ・今年度の学習内容についての検討 ・今年度の学習、交流会の日程の検討 |

(3) 認知症予防事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|---|----|----------------------------------|--|------------|-----|----|---|
| 30 | 6 | 4 | 小学校と認知症予防サークルの交流打ち合わせ(渡小学校) | 4年生が高齢者や認知症についての学習を効果的かつ円滑に実施できるようにする。 | 渡小学校 | | 6 | ・今年度の学習の流れの検討 ・日程調整と各回の学習内容の検討 |
| 30 | 6 | 12 | 小学校と認知症予防サークルの交流打ち合わせ(外江小学校) | 4年生が高齢者や認知症についての学習を効果的かつ円滑に実施できるようにする。 | 外江小学校 | | 4 | ・今年度の学習の流れについての共有 ・日程調整 ・交流内容について ・高齢者体験について |
| 30 | 6 | 15 | 小学校と認知症予防サークルの交流打ち合わせ(誠道小学校) | 4年生が高齢者や認知症についての学習を効果的かつ円滑に実施できるようにする。 | 誠道小学校 | | 4 | ・今年度の学習の流れについての共有 ・日程調整 ・交流内容について |
| 30 | 6 | 18 | 小学校と認知症予防サークルの交流打ち合わせ(境小学校) | 4年生が高齢者や認知症についての学習を効果的かつ円滑に実施できるようにする。 | 境小学校 | | 4 | ・今年度の学習の流れについての共有 ・日程調整 ・交流内容について |
| 30 | 6 | 21 | 認知症予防サークル後方支援「財ノ木にこにこ会」 | 活動状況の把握と活動が円滑に進むような後方支援を行う。 | 財ノ木町会館 | | 20 | ・活動状況の確認・助言 ・励まし支援 |
| 30 | 6 | 29 | 認知症予防サークル後方支援「中浜地区認知症予防サークル代表者会」 | 今年度の小学校との交流でのサークル担当を検討する。 | 中浜公民館 | | 9 | ・今年度の中浜小学校との交流の流れについて ・各回に参加するサークルの選定 |
| 30 | 7 | 4 | 高齢者体験(外江小学校) | 小学生が、高齢者の身体的特徴と気持ちを理解する。 | 外江小学校 | | 41 | ・学習のねらい ・実施前の注意事項 ・高齢者体験学習 ・体験者・介助者・見学者 ・まとめ・身体的特徴 ・自分たちができるお手伝いについて |
| 30 | 7 | 9 | 高齢者インタビュー(外江小学校) | 小学生が、地域の高齢者との関わりを通し、高齢者の理解を深めるとともに、顔なじみの関係作りへつなげる。 | 外江小学校 | | 47 | ・児童から高齢者へのインタビュー |
| 30 | 7 | 11 | 認知症予防サークル後方支援「認知症を学ぶ会」 | 学生との交流を通し活動意欲を高める。 | 誠道公民館 | | 9 | ・誠道音頭(歌) ・学生からの脳トレゲーム紹介・実践 ・聞き取り |
| 30 | 7 | 25 | 認知症予防サークル後方支援「認知症を学ぶ会」 | 学生との交流を通し活動意欲を高める。 | 誠道公民館 | | 13 | ・誠道音頭(歌) ・学生からの脳トレゲーム紹介・実践 ・聞き取り |
| 30 | 7 | 17 | 認知症予防サークル後方支援「夕日ヶ丘イチ・ニー二葉会」 | 活動状況の把握と活動が円滑に進むような後方支援を行う。 | 夕日ヶ丘1丁目集会所 | | 7 | ・活動状況の確認・助言 ・励まし支援 |
| 30 | 8 | 1 | 認知症予防サークル後方支援「渡まめな会」 | 小学校との認知症学習・交流が円滑に進むよう準備を進める事ができる。 | 渡公民館 | | 13 | ・活動状況の確認 ・小学生との認知症の学習・交流について打ち合わせ |
| 30 | 8 | 7 | 「認知症予防サークル学習・交流会」打ち合わせ | 認知症予防サークルの学習、交流の場の充実を図る為の準備を進める。 | 保健相談センター | | 17 | ・前回の協議内容振り返り ・今年度の開催について(日程・内容)の協議 |
| 30 | 8 | 1 | 認知症予防サークル後方支援「なごみ会」 | 学生との交流を通し活動意欲を高める。 | 上道公民館 | | 10 | ・自主活動 ・学生によるミニ講話「血圧について」 ・熱中症の注意喚起 ・学生との意見交換 |
| 30 | 8 | 28 | 認知症予防サークル後方支援「夕日ヶ丘イチ・ニー二葉会」 | 活動状況の把握と活動が円滑に進むような後方支援を行う。 | 夕日ヶ丘1丁目集会所 | | 6 | ・活動状況の確認・助言 ・励まし支援 |
| 30 | 8 | 23 | 認知症予防サークル後方支援「さわやか四木会」 | 活動状況の把握と活動が円滑に進むような後方支援を行う。 | 新屋町会館 | | 9 | ・活動状況の確認・助言 ・励まし支援 ・ミニ講話「フレイル予防・熱中症対策」 |

(3) 認知症予防事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|---|----|--|-----------------------------------|--------|-----|----|---|
| 30 | 8 | 30 | 高齢者体験(境小学校) | 小学生が、高齢者の身体的特徴と気持ちを理解する。 | 境小学校 | | 54 | ・学習のねらい ・実施前の注意事項 ・高齢者体験学習 ・体験者・介助者・見学者 ・まとめ・身体的特徴 ・自分たちにできるお手伝いについて |
| 30 | 8 | 31 | 高齢者体験(余子小学校) | 小学生が、高齢者の身体的特徴と気持ちを理解する。 | 余子小学校 | | 46 | ・学習のねらい ・実施前の注意事項 ・高齢者体験学習 ・体験者・介助者・見学者 ・まとめ・身体的特徴 ・自分たちにできるお手伝いについて |
| 30 | 9 | 12 | 認知症予防サークル後方支援「認知症を学ぶ会」 | 小学校との認知症学習・交流が円滑に進むよう準備を進める事ができる。 | 誠道公民館 | | 11 | ・認知症サポーター養成講座日程確認 ・事例紹介のための紙芝居の配役決めと読み合わせ |
| 30 | 9 | 12 | 認知症予防サークル後方支援「境地区認知症予防サークル(ゲゲゲの会・たっしやでい会)」 | 小学校との認知症学習・交流が円滑に進むよう準備を進める事ができる。 | 境公民館 | | 11 | ・認知症サポーター養成講座の案内と協力依頼 ・事例紹介のための紙芝居の配役決め |
| 30 | 9 | 12 | 認知症予防サークル後方支援「えがおの会」 | 小学校の認知症サポーター養成講座に向けた準備ができる。 | 外江公民館 | | 16 | ・認知症サポーター養成講座の案内と協力依頼 ・事例紹介のための紙芝居の配役決め |
| 30 | 9 | 14 | 認知症予防サークル後方支援「健康ひまわり会」 | 小学校との認知症学習・交流が円滑に進むよう準備を進める事ができる。 | 余子公民館 | | 10 | ・認知症サポーター養成講座日程確認 ・事例紹介のための紙芝居の配役決めと読み合わせ |
| 30 | 9 | 19 | 認知症サポーター養成講座(外江小学校①) | 認知症についての正しい知識の習得。 | 外江小学校 | | 43 | ・認知症の病気について ・症状について ・認知症予防サークルの紹介 ・宿題: ①今日の学習を家族に話す ②自分の名前がわからなくなった時の気持ちは? ③家族が自分の顔を忘れたときの気持ちは? |
| 30 | 9 | 19 | 認知症サポーター養成講座(境小学校①) | 認知症についての正しい知識の習得。 | 境小学校 | | 55 | ・認知症の病気について ・症状について ・認知症予防サークルの紹介 ・宿題: ①今日の学習を家族に話す ②自分の名前がわからなくなった時の気持ちは? ③家族が自分の顔を忘れたときの気持ちは? |
| 30 | 9 | 19 | 認知症予防サークル後方支援「渡まめな会」 | 小学校との認知症学習・交流が円滑に進むよう準備を進める事ができる。 | 渡公民館 | | 18 | ・紙芝居台本修正と読み合わせ練習 |
| 30 | 9 | 19 | 認知症予防サークル後方支援「いきいきサロン三軒屋」 | 小学校との認知症学習・交流が円滑に進むよう準備を進める事ができる。 | 三軒屋町会館 | | 9 | ・小学校の学習交流日程確認 ・紙芝居配役決め ・財ノ木にこここ会との合同練習日の相談 |
| 30 | 9 | 20 | 認知症サポーター養成講座(誠道小学校①) | 認知症についての正しい知識の習得。 | 誠道小学校 | | 7 | ・認知症の病気について ・症状について ・認知症予防サークルの紹介 ・宿題: ①今日の学習を家族に話す ②自分の名前がわからなくなった時の気持ちは? ③家族が自分の顔を忘れたときの気持ちは? |
| 30 | 9 | 12 | 認知症予防サークル後方支援「えがおの会」 | 小学校との認知症学習・交流が円滑に進むよう準備を進める事ができる。 | 外江公民館 | | 16 | ・認知症サポーター養成講座日程確認 ・事例紹介のための紙芝居の配役決めと読み合わせ |

(3) 認知症予防事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|----|----|------------------------------|---|--------|-----|----|---|
| 30 | 9 | 21 | 認知症サポーター養成講座(余子小学校①) | 認知症についての正しい知識の習得。 | 余子小学校 | | 48 | <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の病気について ・症状について ・認知症予防サークルの紹介 ・宿題: <ul style="list-style-type: none"> ①今日の学習を家族に話す ②自分の名前がわからなくなった時の気持ちは? ③家族が自分の顔を忘れたときの気持ちは? |
| 30 | 9 | 20 | 認知症予防サークル後方支援「財ノ木にこにこ会」 | 小学校との認知症学習・交流が円滑に進むよう準備を進める事ができる。 | 財ノ木町会館 | | 14 | <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の学習交流日程確認 ・紙芝居配役決め ・合同練習日の相談 ・小学校との交流・活動紹介の内容話し合い |
| 30 | 9 | 26 | 認知症予防サークル後方支援「認知症を学ぶ会」 | 小学校との認知症学習・交流が円滑に進むよう準備を進める事ができる。 | 誠道公民館 | | 10 | 小学校との交流打ち合わせ |
| 30 | 10 | 3 | 認知症サポーター養成講座(外江小学校②) | 認知症の方の気持ちを理解し、自分達にできる事をかんがえる事ができる。 | 外江小学校 | | 42 | <ul style="list-style-type: none"> ・認知症学習1日目の振り返り ・認知症予防サークルゲエがおの会紹介 ・事例紹介(サークルによる紙芝居) ・場面整理 ・「おばあさんの気持ち」を考える ・自分達にできること(グループワーク) ・認知症サポーターの説明とオレンジリングの配布 |
| 30 | 10 | 4 | 小学校と認知症予防サークルの交流打ち合わせ(中浜小学校) | 4年生生徒が高齢者や認知症についての学習を効果的かつ円滑に実施できるようにする。 | 中浜小学校 | | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座1回目の内容・流れについて ・高齢者疑似体験(10/5)の事前確認 |
| 30 | 10 | 5 | 高齢者体験(中浜小学校) | 小学生が、高齢者の身体的特徴と気持ちを理解する。 | 中浜小学校 | | 64 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習のねらい ・実施前の注意事項 ・高齢者体験学習 ・体験者・介助者・見学者 ・まとめ・身体的特徴 ・自分たちにできるお手伝いについて |
| 30 | 9 | 28 | 認知症サポーター養成講座(渡小学校①) | 認知症についての正しい知識の習得。 | 渡小学校 | | 44 | <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の病気について ・症状について ・症状を減らすためには ・認知症予防サークルの紹介 ・宿題:今日の学習を家族に話す |
| 30 | 10 | 9 | 小学校と認知症予防サークルの交流打ち合わせ(渡小学校) | 4年生生徒が高齢者や認知症についての学習を効果的かつ円滑に実施できるようにする。 | 渡小学校 | | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座2回目内容・流れの検討 |
| 30 | 10 | 10 | 認知症サポーター養成講座(境小学校②) | 認知症の方の気持ちを理解し、自分達にできる事をかんがえる事ができる。 | 境小学校 | | 55 | <ul style="list-style-type: none"> ・認知症学習1日目の振り返り ・認知症予防サークルゲゲの会・たっしやでい会の紹介 ・事例紹介(サークルによる紙芝居) ・場面整理 ・「おばあさんの気持ち」を考える ・自分達にできること(グループワーク) ・認知症サポーターの説明とオレンジリングの配布 |
| 30 | 10 | 3 | 認知症予防サークル後方支援「渡まめな会」 | 小学校との認知症学習・交流が円滑に進むよう準備を進める事ができる。 | 渡公民館 | | 17 | <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居台本修正と読み合わせ練習 |
| 30 | 10 | 24 | 小学校と認知症予防サークル交流会(境小学校①) | 自分達の住む地域の高齢者との顔なじみの関係作り学習したことを生かし関わり方の実践ができる仲間で行う認知症予防の取り組みが理解できる | 境公民館 | | 26 | <ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防サークルの活動体験ゲゲの会:おりがみ・運動・替え歌 たっしやでい会:おりがみ・替え歌 |

(3) 認知症予防事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|----|----|------------------------------------|---|-------|-----|----|--|
| 30 | 10 | 19 | 認知症サポーター養成講座(中浜小学校①) | 認知症についての正しい知識の習得。 | 中浜小学校 | | 66 | ・認知症の病気について ・症状について ・症状を減らすためには ・認知症予防サークルの紹介 |
| 30 | 10 | 16 | 認知症サポーター養成講座(誠道小学校②) | 認知症の方の気持ちを理解し、自分達にできる事を考える事ができる。 | 誠道小学校 | | 7 | ・認知症学習1日目の振り返り ・認知症予防サークル「認知症を学ぶ会」の紹介 ・事例紹介(サークルによる紙芝居) ・場面整理 ・「おばあさんの気持ち」を考える ・自分達にできること(グループワーク) ・認知症サポーターの説明とオレンジリングの配布 |
| 30 | 10 | 17 | 認知症サポーター養成講座(渡小学校②) | 認知症の方の気持ちを理解し、自分達にできる事を考える事ができる。 | 渡小学校 | | 45 | ・認知症学習1日目の振り返り ・認知症予防サークル「渡まめな会」「森岡元気になるための会」「夕日丘二葉会」紹介 ・事例紹介(サークルによる紙芝居) ・場面整理 ・「おばあさんの気持ち」を考える ・自分達にできること(グループワーク) ・認知症サポーターの説明とオレンジリングの配布 |
| 30 | 10 | 26 | 認知症サポーター養成講座(余子小学校②) | 認知症の方の気持ちを理解し、自分達にできる事をかんがえる事ができる。 | 余子小学校 | | 48 | ・認知症学習1日目の振り返り ・認知症予防サークル「渡まめな会」「森岡元気になるための会」「夕日丘二葉会」紹介 ・事例紹介(サークルによる紙芝居) ・場面整理 ・「おばあさんの気持ち」を考える ・自分達にできること(グループワーク) ・認知症サポーターの説明とオレンジリングの配布 |
| 30 | 10 | 26 | 認知症サポーター養成講座(境高校PTA) | 認知症についての正しい知識の習得と理解を図る。 | 境高校 | | 16 | ・包括支援センターについて ・認知症サポーター養成講座について ・認知症基礎知識について ・対応について ・境港市の取り組み ・認知症サポーターの役割 ・グループワーク(高齢者との関わりの中で感じた事) ・安心手帳について |
| 30 | 10 | 29 | 認知症サポーター養成講座(中浜小学校②) | 認知症の方の気持ちを理解し、自分達にできる事を考える事ができる。 | 中浜小学校 | | 66 | ・認知症学習1日目の振り返り ・認知症予防サークル紹介 ・事例紹介(サークルによる紙芝居) ・場面整理 ・「おばあさんの気持ち」を考える ・自分達にできること(グループワーク) ・認知症サポーターの説明とオレンジリングの配布 |
| 30 | 10 | 19 | 認知症予防サークル後方支援「財ノ木にこにこ会 いきいきサロン三軒屋」 | 小学校との認知症学習・交流が円滑に進むよう準備を進める事ができる。 | 中浜公民館 | | 11 | ・紙芝居合同練習 |
| 30 | 11 | 1 | 小学校と認知症予防サークルの交流打ち合わせ(渡小学校) | 4年生生徒が高齢者や認知症についての学習を効果的かつ円滑に実施できるようにする。 | 渡小学校 | | 4 | ・前回の振り返り ・交流の流れ・内容の検討 |
| 30 | 11 | 6 | 小学校と認知症予防サークル交流会(誠道小学校) | 自分達の住む地域の高齢者との顔なじみの関係作り学習したことを生かし関わり方の実践ができる仲間で行う認知症予防の取り組みが理解できる | 誠道小学校 | | 6 | ・認知症予防活動の紹介・体験 認知症を学ぶ会からの紹介:言葉並べ 児童からの紹介:空気鉄砲 |

(3) 認知症予防事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|----|----|------------------------------------|---|---------|--|-----|---|
| 30 | 11 | 14 | 小学校と認知症予防サークル交流会(外江小学校) | 自分達の住む地域の高齢者との顔なじみの関係作り 学習したことを生かし関わり方の実践ができる 仲間で行う認知症予防の取り組みが理解できる | 外江小学校 | | 40 | ・本日のねらいについて ・認知症予防活動の紹介・体験 児童からの紹介: かるた・トランプ・折り紙・おはじき等 えがおの会からの紹介:歌・体操 ・振り返り |
| 30 | 11 | 14 | 小学校と認知症予防サークル交流会(境小学校②) | 自分達の住む地域の高齢者との顔なじみの関係作り 学習したことを生かし関わり方の実践ができる 仲間で行う認知症予防の取り組みが理解できる | 境公民館 | | 24 | ・本日のねらいについて ・認知症予防活動の紹介・体験 ゲゲゲの会からの紹介:歌・体操・折紙 たっしやでい会からの紹介:かるた・標語 |
| 30 | 11 | 9 | 認知症予防サークル後方支援「健康ひまわり会」 | 小学校との認知症学習・交流が円滑に進むよう準備を進める事ができる。 | 余子公民館 | | 9 | ・交流会打ち合わせ |
| 30 | 11 | 16 | 小学校と認知症予防サークル交流会(余子小学校) | 自分達の住む地域の高齢者との顔なじみの関係作り 学習したことを生かし関わり方の実践ができる 仲間で行う認知症予防の取り組みが理解できる | 余子小学校 | | 46 | ・本日のねらいについて ・認知症予防活動の紹介・体験 健康ひまわり会からの紹介: 活動紹介(池淵氏)・都道府県ビンゴ ・健康ひまわり会の歌 えがおの会からの紹介:歌・体操 ・振り返り |
| 30 | 11 | 21 | 小学校と認知症予防サークル交流会(渡小学校) | 自分達の住む地域の高齢者との顔なじみの関係作り 学習したことを生かし関わり方の実践ができる 仲間で行う認知症予防の取り組みが理解できる | 渡公民館 | | 44 | ・本日のねらいについて ・認知症予防活動の紹介・体験 渡まめな会からの紹介:活動紹介 ・渡まめな会の歌・文字ならべ ・手をつかった脳トレ 児童からの紹介:カードゲーム、 あやとり、福笑い、駒等各班で考えたもの ・振り返り |
| 30 | 11 | 15 | 認知症予防サークル後方支援「財ノ木にこにこ会 いきいきサロン三軒屋」 | 小学校との認知症学習・交流が円滑に進むよう準備を進める事ができる。 | 中浜公民館 | | 17 | ・自主活動 ・交流に向けた実施内容の確認と協議 |
| 30 | 11 | 29 | 小学校と認知症予防サークル交流会(中浜小学校①) | 自分達の住む地域の高齢者との顔なじみの関係作り 学習したことを生かし関わり方の実践ができる 仲間で行う認知症予防の取り組みが理解できる | 中浜小学校 | | 64 | ・本日の学習のねらいについて ・認知症予防活動の紹介・体験 財ノ木にこにこ会からの活動紹介 (歌・指体操) いきいきサロン三軒屋からの活動紹介 (指体操・数字脳トレ・旗を使った脳トレ) ・児童の学習振り返り |
| 30 | 12 | 1 | 第11回認知症予防サークル学習・交流会 | 自主サークル会員同士の交流や学習を通し、活動意欲を高める。 | ナマステホール | 広島国際大学 総合リハビリテーション学部 リハビリテーション学科教授 大井博司 氏 | 82 | 講話・意見交換 (ファンリレーター:大井 博司先生) 「認知症に優しいまち境港市の、望まれる未来像、夢を語ろう」 ワールドカフェ方式(14グループに分かれて) |
| 30 | 12 | 12 | 小学校と認知症予防サークル交流会(境地区③) | 自分達の住む地域の高齢者との顔なじみの関係作り 学習したことを生かし関わり方の実践ができる | 境小学校 | | 52 | 児童から認知症予防サークルへ活動の提示と体験 ・ジェスチャーゲーム ・紙相撲 |
| 30 | 12 | 17 | 小学校と認知症予防サークル交流会(中浜小学校②) | 自分達の住む地域の高齢者との顔なじみの関係作り 学習したことを生かし関わり方の実践ができる | 中浜小学校 | | 64 | 児童から認知症予防サークルへ活動の提示と体験 |
| 30 | 12 | 20 | 認知症予防サークル後方支援「財ノ木にこにこ会」 | 認知症予防サークル学習交流会や小学校との交流を振り返り全体で共有を図る。 | 財ノ木町会館 | | 18 | ・12/1認知症予防サークル学習交流会の振り返り ・小学校認知症サポーター養成講座 ・交流の振り返り |
| 31 | 1 | 16 | 第11回認知症になっても安心して暮らせるまちづくり市民大会 | ・認知症に関する講演会を行う事で、認知症についての正しい知識の普及啓発を行う。 ・市の認知症対策について紹介し、市民への周知を図る。 | 文化ホール | 鳥取大学大学院 医学系研究科 臨床心理学専攻 教授 臨床心理士 竹田伸也 氏 | 256 | 1 講話 「認知症の人の心地よいかかわりとは～誰もが住みやすい社会を目指して～」 2 境港市の認知症対策について |

(3) 認知症予防事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|----|----|-------------------------------------|----------------------------------|--------------------|-----|----|--|
| 31 | 1 | 24 | 認知症予防サークル 後方支援「さわやか 四木会」 | 認知症予防サークル学習交流 会を振り返り全体で共有を図る。 | 新屋町 会館 | | 9 | 12/1認知症予防サークル学習・交流会 の振り返り |
| 31 | 2 | 19 | 認知症予防サークル 後方支援「渡まめな 会」 | 顔なじみの関係作りができる。 | 渡 小学校 | | 13 | 学校給食を一緒に食べながら交流 |
| 31 | 2 | 21 | 認知症サポーター養成 講座 | 認知症についての正しい知識の 習得と理解を図る。 | 保健相談 センター | | 40 | ・認知症サポーター養成講座について ・認知症基礎知識について ・対応について ・DVD視聴・グループワーク(地域の中で自 分達にできること) ・認知症サポーターの役割 ・境港市での取り組み |
| 30 | 12 | 5 | 認知症予防サークル 後方支援「なごみ会」 | 認知症予防サークル学習交流 会を振り返り全体で共有を図る。 | 上道 公民館 | | 7 | 認知症予防サークル学習交流会 (12/1)の振り返り |
| 30 | 12 | 10 | 認知症予防サークル 後方支援「つくしの 会」 | 認知症予防サークル学習交流 会を振り返り全体で共有を図る。 | 麦垣町 会館 | | 6 | 認知症予防サークル学習交流会 (12/1)の振り返り |
| 30 | 12 | 12 | 認知症予防サークル 後方支援「えがおの 会」 | 認知症予防サークル学習交流 会を振り返り全体で共有を図る。 | 外江 公民館 | | 15 | 認知症予防サークル学習交流会 (12/1)の振り返り |
| 30 | 12 | 13 | 認知症予防サークル 後方支援「元気なる ための会」 | 認知症予防サークル学習交流 会を振り返り全体で共有を図る。 | 西森岡 会館 | | 10 | 認知症予防サークル学習交流会 (12/1)の振り返り |
| 30 | 12 | 14 | 認知症予防サークル 後方支援「健康ひま わり会」 | 認知症予防サークル学習交流 会を振り返り全体で共有を図る。 | 余子 公民館 | | 10 | 認知症予防サークル学習交流会 (12/1)の振り返り |
| 30 | 12 | 19 | 認知症予防サークル 後方支援「いきいき サロン三軒屋」 | 認知症予防サークル学習交流 会を振り返り全体で共有を図る。 | 三軒屋町 会館 | | 11 | 認知症予防サークル学習交流会 (12/1)の振り返り |
| 30 | 12 | 11 | 認知症予防サークル 後方支援「夕日ヶ丘 イチ・ニ・三葉会」 | 認知症予防サークル学習交流 会を振り返り全体で共有を図る。 | 夕日ヶ丘 2丁目 集会所 | | 6 | 認知症予防サークル学習交流会 (12/1)の振り返り |
| 31 | 1 | 9 | 認知症予防サークル 後方支援「認知症を 学ぶ会」 | 認知症予防サークル学習交流 会を振り返り全体で共有を図る。 | 誠道 公民館 | | 12 | 認知症予防サークル学習交流会 (12/1)の振り返り |
| 31 | 1 | 21 | 認知症予防サークル 後方支援「さくら会」 | 認知症予防サークル学習交流 会を振り返り全体で共有を図る。 | 小篠津町 会館 | | 8 | 認知症予防サークル学習交流会 (12/1)の振り返り |
| 31 | 1 | 24 | 認知症予防サークル 後方支援「さわやか 四木会」 | 認知症予防サークル学習交流 会を振り返り全体で共有を図る。 | 新屋町 会館 | | 7 | 認知症予防サークル学習交流会 (12/1)の振り返り |
| 31 | 2 | 6 | 認知症予防サークル 後方支援「渡まめな 会」 | 認知症予防サークル学習交流 会を振り返り全体で共有を図る。 | 渡 公民館 | | 18 | 認知症予防サークル学習交流会 (12/1)の振り返り |
| 31 | 12 | 12 | 認知症予防サークル 後方支援「境地区認 知症予防サークル」 | 認知症予防サークル学習交流 会を振り返り全体で共有を図る。 | 境 公民館 | | 9 | 認知症予防サークル学習交流会 (12/1)の振り返り |

| | |
|------------|------|
| 実施回数 | 91 |
| 参加延べ 人数 | 2144 |

(4)口腔機能向上事業

目的 口腔機能を含めたフレイル予防についてを理解し、健康寿命延伸に向けた介護予防の取り組み意欲を高め、口腔衛生・栄養改善についての取り組み具体策がイメージできる。

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|---|----|-------------------|----------|-----|----|--|
| 30 | 5 | 17 | ふれあいの家「境なぎさ会館」 | なぎさ会館 | | 10 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 5 | 18 | ふれあいの家「清水町」 | 清水町会館 | | 7 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 5 | 19 | ふれあいの家「境しおさい会館」 | しおさい会館 | | 5 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 5 | 23 | ふれあいの家「小篠津町」 | 小篠津町会館 | | 8 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 6 | 5 | ふれあいの家「外江ふれあい会館」 | 外江ふれあい会館 | | 9 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 6 | 20 | ふれあいの家「中野町会館」 | 中野町会館 | | 6 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 6 | 22 | ふれあいの家「上道集会所」 | 上道集会所 | | 10 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 7 | 3 | ふれあいの家「渡1区会館」 | 渡1区会館 | | 14 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 7 | 6 | ふれあいの家「渡3区会館」 | 渡3区会館 | | 9 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 7 | 9 | ふれあいの家「西灘ふれあい会館」 | 西灘ふれあい会館 | | 13 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 7 | 10 | ふれあいの家「高松町ふれあい会館」 | 高松町会館 | | 20 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 7 | 12 | ふれあいの家「竹内町ふれあい会館」 | 竹内町会館 | | 18 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 7 | 17 | ふれあいの家「境公民館」 | 境公民館 | | 10 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 7 | 25 | ふれあいの家「渡西区」 | 渡西区会館 | | 18 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |
| 30 | 8 | 3 | ふれあいの家「上道町会館」 | 上道町会館 | | 22 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 ・脱水予防について |
| 30 | 8 | 1 | ふれあいの家「渡2区」 | 渡2区集会所 | | 7 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・講話「あんしん手帳」 |

(4) 口腔機能向上事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|----|----|------------------|------------|---|----|---|
| 30 | 8 | 2 | 健口づくり講演会 | 保健相談センター | E歯科クリニック医師 遠藤茂雄 氏 言語聴覚士 持井香織 氏 | 26 | ・ミニ講話① 「生涯おいしく食べるために」 歯科医師講話 ・ミニ講話② 「言語聴覚士の役割について」 言語聴覚士 ・口腔機能健診(希望者) |
| 30 | 8 | 8 | ふれあいの家「誠道ふれあい塾」 | 誠道ふれあい塾 | | 12 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・「あんしん手帳」 ・「熱中症予防」 |
| 30 | 8 | 8 | ふれあいの家「上道8区」 | なぎさ会館 | | 12 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・「あんしん手帳」 ・「熱中症予防」 |
| 30 | 8 | 6 | ふれあいの家「渡4区」 | 渡4区会館 | | 7 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・「あんしん手帳」 ・「熱中症予防」 |
| 30 | 8 | 22 | ふれあいの家「渡9区」 | 渡9区会館(東森岡) | | 13 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・「あんしん手帳」 ・「熱中症予防」 |
| 30 | 9 | 6 | ふれあいの家「三軒屋」 | 三軒屋町会館 | | 27 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・「あんしん手帳」 ・「熱中症予防」 |
| 30 | 9 | 12 | ふれあいの家「麦垣町」 | 麦垣町ふれあい会館 | | 21 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 ・「熱中症予防」 |
| 30 | 9 | 13 | ふれあいの家「財ノ木町」 | 財ノ木町会館 | | 12 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操」 |
| 30 | 9 | 18 | ふれあいの家「渡8区」 | 渡8区集会所 | | 12 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 30 | 9 | 25 | ふれあいの家「渡夕日ヶ丘2丁目」 | 渡夕日ヶ丘集会所 | | 6 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 30 | 10 | 4 | ふれあいの家「渡5区」 | 渡5区会館 | | 16 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 ・あんしん手帳 |
| 30 | 10 | 9 | ふれあいの家「渡6区」 | 渡6区会館 | | 10 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 30 | 10 | 11 | ふれあいの家「芝町」 | 芝町会館 | | 5 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 30 | 10 | 12 | ふれあいの家「渡7区」 | 渡7区会館 | | 16 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 30 | 11 | 20 | ふれあいの家「美保町」 | 美保町会館 | | 16 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 30 | 11 | 22 | ふれあいの家「幸神町」 | 幸神町会館 | | 11 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 30 | 11 | 26 | ふれあいの家「福定町」 | 福定町会館 | | 20 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |

(4)口腔機能向上事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|----|----|---------------------------------|------------|----------------------------|----|--|
| 30 | 11 | 27 | ふれあいの家「渡11区」 | 渡11区集会所 | | 8 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 30 | 11 | 30 | ふれあいの家「渡10区」 | 西森岡会館 | | 15 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 31 | 1 | 8 | 認知症予防サークル後方支援「なごみ会」 | 上道公民館 | | 9 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 31 | 1 | 9 | 認知症予防サークル後方支援「認知症を学ぶ会」 | 誠道公民館 | | 12 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 31 | 1 | 17 | 認知症予防サークル後方支援「財ノ木にこにこ会」 | 財ノ木町会館 | | 14 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 31 | 1 | 21 | 認知症予防サークル後方支援「さくら会」 | 小篠津町会館 | | 8 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 31 | 1 | 22 | ふれあいの家「夕日ヶ丘1丁目」 | 夕日ヶ丘1丁目集会所 | | 7 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 31 | 1 | 23 | 認知症予防サークル後方支援「えがおの会」 | 外江公民館 | | 16 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 31 | 2 | 6 | 認知症予防サークル後方支援「渡まめな会」 | 渡公民館 | | 18 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 31 | 2 | 8 | 低栄養予防講演会 | 保健相談センター | 鳥取県栄養士会 管理栄養士 阿部暁子 氏 | 80 | ・講演会 「今の元気を明日も続けていくために」 ～美味しく楽しく食べる～ |
| 31 | 2 | 13 | 認知症予防サークル後方支援「境地区たっしやでい会・ゲゲゲの会」 | 境公民館 | | 11 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 31 | 2 | 14 | ふれあいの家「新屋町」 | 新屋町会館 | | 18 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 31 | 2 | 19 | 認知症予防サークル後方支援「夕日ヶ丘イチ・ニー・二葉会」 | 夕日ヶ丘2丁目集会所 | | 9 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 31 | 2 | 21 | 認知症予防サークル後方支援「元気になるための会」 | 西森岡会館 | | 10 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 31 | 3 | 11 | 認知症予防サークル後方支援「つくしの会」 | 麦垣町会館 | | 14 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |
| 31 | 3 | 20 | 認知症予防サークル後方支援「三軒屋いきいきサロン」 | 三軒屋町会館 | | 12 | ・講話「健康寿命の延伸とフレイル予防」 ・実技「舌運動・口腔体操・スクワット」 |

| | |
|--------|-----|
| 実施回数 | 49 |
| 参加延べ人数 | 689 |

(5)認知症初期集中支援推進事業

① 認知症初期集中支援チーム員会議

目的：認知症の人の意志が尊重され、できる限り住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を配置し、早期診断・早期対応に向けた支援を検討、実施する。

方法：医療、サービスにつながらず、今後の対応方針の協議が必要な人、またつながっているが対応に苦慮している人について、専門医を含めた専門職で情報をアセスメントし、対応方法の検討を行う。また、具体的に対応をしていき、1か月、3か月、6か月後にモニタリングを行い、継続支援及び終結と、支援方針を決めていく。

| 日にち | | | 検討件数() 内はモニタリング件数 | 日にち | | | 検討件数() 内はモニタリング件数 | 会議参加者及び開催時間 | |
|-----|---|----|--------------------|-----|----|----|--------------------|---|-----|
| 30 | 4 | 26 | 0(29年度のまとめ) | 30 | 10 | 25 | 1(2) | 済生会境港総合病院神経内科医師 (専門医)粟木悦子先生 | |
| 30 | 5 | 17 | 2(1) | 30 | 11 | 22 | 0(3) | 地域包括支援センター専門職(社会福祉士、主任ケアマネ、保健師、ケアマネ、認知症地域支援推進員) ※対象によっては居宅のケアマネ | |
| 30 | 6 | 21 | 2(0) | 30 | 12 | 20 | 1(0) | | |
| 30 | 7 | 17 | 2(1) | 31 | 1 | 24 | 0(3) | 開催時間：14時から16時 | |
| 30 | 8 | 30 | 0(4) | 31 | 2 | 28 | 3(0) | 実施回数 | 12回 |
| 30 | 9 | 27 | 0(2) | 31 | 3 | 14 | 1(3) | 検討件数 | 12件 |

まとめ

- ・サービス導入となり終結した人(入院も含む) 6件
- ・サービス導入にならず終結した人 3件
- ・サービス導入にならず継続中の人 2件
- ・居宅支援事業所のケアマネジャーからの人 1件

②認知症地域支援推進員による相談

目的：認知症の早期対応に向けたケースの把握を行い、必要な対応に結びつける

| 年 | 月 | 日 | 場所 | | 人数 | 年 | 月 | 日 | 場所 | | 人数 |
|----|---|----|-------------------|------------|----|----|----|-----|------------------------|------------|-----|
| 30 | 5 | 17 | ふれあいの家「境なぎさ会館」 | なぎさ会館 | | 30 | 9 | 6 | ふれあいの家「三軒屋」 | 三軒屋町会館 | |
| 30 | 5 | 18 | ふれあいの家「清水町」 | 清水町会館 | | 30 | 9 | 12 | ふれあいの家「麦垣町」 | 麦垣町ふれあい会館 | |
| 30 | 5 | 23 | ふれあいの家「小篠津町」 | 小篠津町会館 | | 30 | 9 | 13 | ふれあいの家「財ノ木町」 | 財ノ木町会館 | |
| 30 | 6 | 5 | ふれあいの家「外江ふれあい会館」 | 外江ふれあい会館 | | 30 | 9 | 18 | ふれあいの家「渡8区」 | 渡8区会館 | |
| 30 | 6 | 20 | ふれあいの家「中野町」 | 中野町会館 | 2 | 30 | 10 | 4 | ふれあいの家「渡5区」 | 渡5区会館 | |
| 30 | 6 | 22 | ふれあいの家「上道7区」 | 上道7区集会所 | 1 | 30 | 10 | 9 | ふれあいの家「渡6区」 | 渡6区会館 | |
| 30 | 7 | 3 | ふれあいの家「渡1区会館」 | 渡1区会館 | | 30 | 10 | 11 | ふれあいの家「芝町」 | 芝町会館 | 1 |
| 30 | 7 | 6 | ふれあいの家「渡3区会館」 | 渡3区会館 | | 30 | 10 | 12 | ふれあいの家「渡7区」 | 渡7区会館 | |
| 30 | 7 | 10 | ふれあいの家「高松町ふれあい会館」 | 高松町会館 | 1 | 30 | 11 | 20 | ふれあいの家「美保町」 | 美保町会館 | |
| 30 | 7 | 12 | ふれあいの家「竹内町ふれあい会館」 | 竹内町会館 | | 30 | 11 | 22 | ふれあいの家「幸神町」 | 幸神町会館 | 4 |
| 30 | 7 | 17 | ふれあいの家「境公民館」 | 境公民館 | 1 | 30 | 11 | 27 | ふれあいの家「渡11区」 | 渡11区集会所 | |
| 30 | 7 | 17 | ふれあいの家「高松町ふれあい会館」 | 高松町会館 | 2 | 30 | 11 | 30 | ふれあいの家「渡10区」 | 渡10区集会所 | 2 |
| 30 | 7 | 25 | ふれあいの家「渡西区」 | 渡西区会館 | | 31 | 1 | 17 | 認知症予防サークル後方支援「財ノ木にここ会」 | 財ノ木町会館 | |
| 30 | 8 | 1 | ふれあいの家「渡2区」 | 渡2区会館 | | 31 | 1 | 22 | ふれあいの家「夕日ヶ丘1丁目」 | 夕日ヶ丘1丁目集会所 | |
| 30 | 8 | 3 | ふれあいの家「上道町会館」 | 上道町会館 | 1 | 31 | 2 | 14 | ふれあいの家「新屋町」 | 新屋町会館 | |
| 30 | 8 | 6 | ふれあいの家「渡4区」 | 渡4区会館 | | 回数 | | 34回 | 延べ人数 | | 15人 |
| 30 | 8 | 8 | ふれあいの家「誠道ふれあい塾」 | 誠道ふれあい塾 | | | | | | | |
| 30 | 8 | 8 | ふれあいの家「上道8区」 | なぎさ会館 | | | | | | | |
| 30 | 8 | 22 | ふれあいの家「渡9区」 | 渡9区会館(東森岡) | | | | | | | |

③おれんじカフェさかいみなど

家族のつどい

介護家族や過去の経験者が集まり、日頃の様子を話し気持ちを共有する。またアドバイスや情報をもらう。

おれんじカフェさかいみなど

誰でも参加でき、交流を通し情報共有を行う。また気軽に相談することができる。

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 |
|----|----|----|-------------------|---|-------------|------------------------|----|
| 30 | 4 | 9 | 「家族のつどい」 | 認知症の人や家族の精神的な負担、介護負担の軽減を図るとともに、認知症の正しい知識を得る家族支援の場とする。 | 市民活動センター | | 7 |
| 30 | 4 | 23 | おれんじカフェさかいみなど | 認知症の理解を促進すると共に、交流や情報交換ができる場とする | 老人福祉センター浜の里 | | 9 |
| 30 | 5 | 14 | 「家族のつどい」 | 認知症の人や家族の精神的な負担、介護負担の軽減を図るとともに、認知症の正しい知識を得る家族支援の場とする。 | 老人福祉センター浜の里 | | 9 |
| 30 | 5 | 28 | おれんじカフェさかいみなど | 認知症の理解を促進すると共に、交流や情報交換ができる場とする | 老人福祉センター浜の里 | | 3 |
| 30 | 6 | 11 | 「家族のつどい」 | 認知症の人や家族の精神的な負担、介護負担の軽減を図るとともに、認知症の正しい知識を得る家族支援の場とする。 | 老人福祉センター浜の里 | | 7 |
| 30 | 6 | 25 | おれんじカフェさかいみなど | 認知症の理解を促進すると共に、交流や情報交換ができる場とする | 老人福祉センター浜の里 | | 4 |
| 30 | 7 | 9 | 「家族のつどい」 | 認知症の人や家族の精神的な負担、介護負担の軽減を図るとともに、認知症の正しい知識を得る家族支援の場とする。 | 老人福祉センター浜の里 | | 12 |
| 30 | 7 | 23 | おれんじカフェさかいみなど | 認知症の理解を促進すると共に、交流や情報交換ができる場とする | 老人福祉センター浜の里 | | 4 |
| 30 | 8 | 13 | 「家族のつどい」 | 認知症の人や家族の精神的な負担、介護負担の軽減を図るとともに、認知症の正しい知識を得る家族支援の場とする。 | 老人福祉センター浜の里 | | 2 |
| 30 | 8 | 27 | おれんじカフェさかいみなど | 認知症の理解を促進すると共に、交流や情報交換ができる場とする | 老人福祉センター浜の里 | | 3 |
| 30 | 9 | 10 | 「家族のつどい」 | 認知症の人や家族の精神的な負担、介護負担の軽減を図るとともに、認知症の正しい知識を得る家族支援の場とする。 | 老人福祉センター浜の里 | | 17 |
| 30 | 9 | 26 | おれんじカフェさかいみなど | 認知症の理解を促進すると共に、交流や情報交換ができる場とする | 老人福祉センター浜の里 | 消費生活相談員 小原美穂子 氏 | 14 |
| 30 | 10 | 15 | 「家族のつどい」 | 認知症の人や家族の精神的な負担、介護負担の軽減を図るとともに、認知症の正しい知識を得る家族支援の場とする。 | 老人福祉センター浜の里 | | 12 |
| 30 | 10 | 22 | おれんじカフェさかいみなど | 認知症の理解を促進すると共に、交流や情報交換ができる場とする | 老人福祉センター浜の里 | 認知症の人と家族の会 代表 吉野立 氏 | 28 |
| 30 | 11 | 12 | 「家族のつどい」 | 認知症の人や家族の精神的な負担、介護負担の軽減を図るとともに、認知症の正しい知識を得る家族支援の場とする。 | 老人福祉センター浜の里 | | 8 |
| 30 | 11 | 26 | おれんじカフェさかいみなど | 認知症の理解を促進すると共に、交流や情報交換ができる場とする | 老人福祉センター浜の里 | セラピスト育成講師 大塚志穂 氏 | 15 |
| 30 | 12 | 10 | 「家族のつどい」 | 認知症の人や家族の精神的な負担、介護負担の軽減を図るとともに、認知症の正しい知識を得る家族支援の場とする。 | 老人福祉センター浜の里 | | 11 |
| 30 | 12 | 17 | おれんじカフェさかいみなど | 認知症の理解を促進すると共に、交流や情報交換ができる場とする | 老人福祉センター浜の里 | | 23 |
| 31 | 1 | 21 | 「家族のつどい」 | 認知症の人や家族の精神的な負担、介護負担の軽減を図るとともに、認知症の正しい知識を得る家族支援の場とする。 | 老人福祉センター浜の里 | | 11 |
| 31 | 1 | 28 | おれんじカフェさかいみなど | 認知症の理解を促進すると共に、交流や情報交換ができる場とする | 老人福祉センター浜の里 | | 22 |
| 31 | 2 | 18 | 「家族のつどい」 | 認知症の人や家族の精神的な負担、介護負担の軽減を図るとともに、認知症の正しい知識を得る家族支援の場とする。 | 老人福祉センター浜の里 | | 5 |
| 31 | 2 | 25 | おれんじカフェさかいみなど | 認知症の理解を促進すると共に、交流や情報交換ができる場とする | 老人福祉センター浜の里 | | 18 |
| 31 | 3 | 11 | 「家族のつどい」 | 認知症の人や家族の精神的な負担、介護負担の軽減を図るとともに、認知症の正しい知識を得る家族支援の場とする。 | 老人福祉センター浜の里 | | 11 |
| 31 | 3 | 14 | 介護家族のつどい 意見交換会 | 鳥取県内市町村で開催されている「家族のつどい」について話し合う意見交換会 | まなびタウンとうはく | | |
| 31 | 3 | 25 | おれんじカフェさかいみなど | 認知症の理解を促進すると共に、交流や情報交換ができる場とする | 老人福祉センター浜の里 | 消費生活相談員 小原美穂子 氏 | 18 |

| | 家族のつどい | おれんじカフェさかいみなど |
|--------|--------|---------------|
| 実施回数 | 12 | 12 |
| 参加延べ人数 | 112 | 161 |

(6)健康教育

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 人数 | 内容 |
|----|----|----|------------------------------------|--|-----------|----|--|
| 30 | 6 | 6 | 上道町あったかハートおたがいさま事業役員会でのフレイル予防事業の啓発 | 上道町あったかハートおたがいさま事業役員会でのフレイル予防事業の取り組み状況啓発 | 上道町会館 | 18 | フレイル予防講演会の資料に沿って説明する。 6月27、28日に実施するサポーター養成講座の説明。 |
| 30 | 6 | 13 | 誠道地区ふれあい寿運動会 | 地域へ健康増進普及の為、安全に運動ができることを目的とする。 | 誠道ふるさと塾広場 | 50 | ・開会あいさつ ・選手宣誓 ・準備体操 ・運動会実施 ・閉会 |
| 30 | 10 | 7 | フレイル予防啓発事業「境公民館まつり」 | フレイルについて理解し、健康寿命延伸に向けフレイル予防の必要性が知るきっかけとなる。 | 境公民館 | 55 | ○骨密度測定の前時間に実施する。 ・フレイルについてパネルを掲示し、情報提供を行う。 ・待ち時間に、数人づつに対してチラシ(別紙)を配布し、フレイルについて及び、その予防についての話をする。 ・「いきいき百歳体操」のDVDも流しながら、運動について、筋力をつけていくための具体策として情報提供する。 |
| 30 | 11 | 1 | 医療生協保健大学 | フレイル予防を理解し、健康寿命延伸に向けた介護予防の取り組み意欲を高める事が出来る。 | 老人福祉センター | 18 | ・講話:フレイル予防について ・実技:オーラル体操 ・実技:いきいき百歳体操 |
| 30 | 12 | 4 | 上道地区ふれあいの家援助員研修会 | 地域の相談者として、介護予防の必要性を理解し、介護予防の取り組みの実践を知る。 | 市内近郊 | 19 | ・介護予防の実際と制度 「筋力向上トレーニング事業と総合事業」 ・施設見学 ①境港市筋力向上事業「フィットネスA」 ②デイサービス笑家 ・介護予防支援の考え方について |
| 31 | 1 | 17 | ことぶきクラブ連合会新年研修会「フレイル予防について」 | フレイルについて理解し、健康寿命延伸に向けた介護予防の取り組み意欲を高める事が出来る。 フレイルサポーター養成講座、フレイルチェックについて知る。 | うなばら荘 | 53 | ・フレイルについて ・フレイルサポーター養成講座、フレイルチェックについて |
| 31 | 2 | 12 | 境地区(境公民館)ふれあいの家 | あんしん手帳を記入する事の目的を知り、自分の事について自分自身で、また、家族や周りの人と一緒に考えるきっかけとする | 境公民館 | 15 | ・もしもの時のあんしん手帳について説明し配布する |

| | |
|--------|-----|
| 実施回数 | 7 |
| 参加延べ人数 | 228 |

(7)健康相談

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 人数 | 内容 |
|----|---|----|--------------------------|-----------------------|--------|----|---------------|
| 30 | 6 | 21 | 健康相談「いきいき百歳体操フォロー境なぎさ会館」 | 相談ケースの把握を行い、必要時対応を行う。 | なぎさ会館 | 1 | 相談者の状況把握と相談対応 |
| 30 | 6 | 22 | ふれあいの家「上道集会所」 | 相談ケースの把握を行い、必要時対応を行う。 | 上道集会所 | 1 | 相談者の状況把握と相談対応 |
| 30 | 9 | 13 | ふれあいの家「財ノ木町」 | 相談ケースの把握を行い、必要時対応を行う。 | 財ノ木町会館 | 1 | 相談者の状況把握と相談対応 |

| | |
|--------|---|
| 実施回数 | 3 |
| 参加延べ人数 | 3 |

(8) 家族介護教室

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|----|----|-------------------------------|---|----------|-----------------------|----|---|
| 30 | 12 | 5 | 第1回いきいき介護講座 「知っておきたい薬の話」 | 薬、薬局についての正しい知識を身につけ今後の生活に活かせるヒントを得る事が出来る。 | 保健相談センター | 鳥取県薬剤師会 薬剤師 中福優子 氏 | 28 | 薬についての講話 ・お薬手帳について ・余った薬について ・薬を飲むタイミングについて ・ジェネリック医薬品について ・薬との飲み合わせ ・健康意識があるからこそ注意してほしいこと 質疑応答 アンケート |
| 31 | 3 | 19 | 第2回いきいき介護講座 「簡単アレンジ・介護食作り」 | 要介護者の健康に関する食・栄養の知識技術の習得を図る。 | 保健相談センター | さかい幸朋苑 管理栄養士 松本幹 氏 | 19 | 講話：介護食について 調理実習 実食・質疑応答 |

| | |
|--------|----|
| 実施回数 | 2 |
| 参加延べ人数 | 47 |

(9)元氣シニア増やそう(フレイル予防)事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|----|----|--|---|-------------------|--|-----|---|
| 30 | 5 | 29 | フレイル予防講演会 「フレイル予防とその実践 ～フレイル予防による長寿のまちづくり～」 | フレイル予防についての知識を深め、介護予防の取り組み意欲を高める。 | 文化ホール(シンフォニーガーデン) | 東京大学 高齢社会総合研究機構 特任研究員 神谷哲郎 氏 | 284 | ・講演会 「フレイル予防とその実践 ～フレイル予防による長寿のまちづくり～」 |
| 30 | 6 | 27 | フレイルサポーター養成講座1日目 | フレイルサポーターの必要性和取り組みの実際を学習し、今後の活動のイメージをつけて活動意欲を高める。 健康寿命延伸に向けた高齢者同士の支え合いの仕組みづくりを行う。 | 保健相談センター | ・東京大学 高齢社会総合研究機構 特任研究員 神谷哲郎 氏 ・フレイルトレーナー 谷口氏(ハルスプロモーション) ・フレイルサポーター 島中氏・井口氏 (紀の川市民) | 19 | <フレイルサポーター養成講座> ・挨拶 ・講師紹介 ・オリエンテーション ・講義 ・市の事業説明 ・フレイルチェックの実技 ・明日の役割決め |
| 30 | 6 | 28 | フレイルサポーター養成講座2日目 | フレイルサポーターの必要性和取り組みの実際を学習し、今後の活動のイメージをつけて活動意欲を高める。 健康寿命延伸に向けた高齢者同士の支え合いの仕組みづくりを行う。 | 保健相談センター | ・東京大学 高齢社会総合研究機構 特任研究員 神谷哲郎 氏 ・フレイルトレーナー 谷口氏(ハルスプロモーション) ・フレイルサポーター 島中氏・井口氏 (紀の川市民) | 33 | <フレイルサポーター養成講座> ・挨拶 ・講師紹介 ・オリエンテーション ・フレイルチェックについての説明 ・フレイルチェックの実技 ・市の事業説明 ・写真撮影 ・今後の活動について |
| 30 | 7 | 18 | 第1回フレイルサポーター連絡会 | フレイルサポーターの役割や活動内容を共有し、今後のフレイルチェックに向けた活動イメージを明確にし、活動意欲を高める。 | 保健相談センター | | 15 | ・前回フレイルサポーター養成講座の振り返り 気になったこと・改善できること ・今後の活動についての予定と協議 ・フレイルチェックの復習(確認事項の共有) |
| 30 | 8 | 23 | 第2回フレイルサポーター連絡会 | フレイルチェックにおけるフレイルサポーターとしての役割理解と、チェック技術の習得をし実施に向けた自信を高める。 | 保健相談センター | | 14 | ・前回フレイルサポーター連絡会の振り返り ・フレイルチェックの流れの共有と役割決め ・フレイルチェックの実技練習 ・フレイルチェックのデモンストレーション(発表)と改善策の共有 ・次回に向けた打ち合わせ |
| 30 | 9 | 3 | フレイルチェック | 自分の体力を知り、フレイル予防の取り組み意欲を高める。 | 保健相談センター | | 16 | ・オリエンテーション ・ミニ講話「フレイルについて」 ・フレイルチェックの説明と実施 ・まとめ |
| 30 | 9 | 3 | フレイルサポーター実践と振り返り会 | フレイルチェックを通じ、フレイルチェックの技術を確認し合い、今後の活動にむけて知識技術を高める。 | 保健相談センター | | 19 | ・フレイルチェックの準備 ・フレイルチェックの実技説明と実施サポート ・振り返り会 |
| 30 | 10 | 2 | 第2回フレイルサポーター養成講座 | フレイルサポーターの必要性和取り組みの実際を学習し、今後の活動のイメージをつけて活動意欲を高める。 健康寿命延伸に向けた高齢者同士の支え合いの仕組みづくりを行う。 | 保健相談センター | | 14 | <フレイルサポーター養成講座> ・挨拶 ・講師紹介 ・オリエンテーション ・講義 ・フレイルチェックのデモンストレーション ・フレイルチェックの実技講習 ・今後について |
| 30 | 11 | 5 | フレイルサポーター2期候補生 第1回連絡会 | フレイルサポーター養成講座の振り返りを行い、フレイルチェックのイメージの明確化と実践に向けた実技の習得を図り、今後の取り組み意欲を高めると共に、残りの養成講座「フレイルチェック」が正しくできる。 | 保健相談センター | | 13 | ・フレイルサポーター養成講座の振り返り ・フレイルチェックの役割決め ・復習 ・全体項目 ・チェック項目 ・フレイルチェックデモンストレーション ・まとめ |
| 30 | 12 | 10 | フレイルチェック | 自分の体力を知り、フレイル予防の取り組み意欲を高める。 | 保健相談センター | | 13 | ・オリエンテーション ・ミニ講話「フレイルについて」 ・フレイルチェックの説明と実施 ・まとめ |

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|----|----|-----------------------|---|----------|------------------------------------|----|---|
| 30 | 12 | 10 | フレイルサポーター実践と振り返り会 | フレイルチェックを通じ、フレイルチェックの技術を確認し合い、今後の活動にむけて知識技術を高める。 | 保健相談センター | | 17 | ・フレイルチェックの準備 ・フレイルチェックの実技説明と実施サポート ・振り返り会 |
| 31 | 1 | 22 | フレイルサポーター2期候補生 第2回連絡会 | フレイルサポーターのフレイルチェック技術を確認しあい、フレイルチェックやフレイルサポーター養成講座の実施に向けたイメージを高める。 | 保健相談センター | | 10 | ・フレイルチェックの流れの確認と改善点について協議 ・フレイルチェックのデモンストレーション ・次回のチェックに向けた準備の確認 |
| 31 | 1 | 28 | フレイルサポーター養成講座2日目 | フレイルサポーター必要性和取り組みの実際を学習し、今後の活動のイメージをつけて活動意欲を高める。 健康寿命延伸に向けた高齢者同士の支え合いの仕組みづくりを行う。 | 保健相談センター | 東京大学 高齢社会総合研究機構 特任研究員 神谷哲朗 氏 | 24 | <フレイルサポーター養成講座> ・挨拶 ・講師紹介 ・オリエンテーション ・フレイルチェックの実施 ・講話「フレイルについて」 ・フレイルチェック ・結果説明 ・まとめ ・講座の振り返り ・写真撮影 |
| 31 | 3 | 4 | フレイルチェック | 自分の体力を知り、フレイル予防の取り組み意欲を高める。 | 保健相談センター | | 13 | ・オリエンテーション ・ミニ講話「フレイルについて」 ・フレイルチェックの説明と実施 ・まとめ |

| | |
|--------|-----|
| 実施回数 | 14 |
| 参加延べ人数 | 504 |

(10) 地域包括ケア推進事業

| 年 | 月 | 日 | 教室名 | 目的 | 会場 | 講師名 | 人数 | 内容 |
|----|----|----|--------------------|---|-----------------------|---------------------------------------|----|--|
| 30 | 5 | 29 | 市内介護保険関係事業所研修会 | 介護保険事業を円滑に推進していく為に、フレイル予防講演会を事業所研修会と位置付ける。 | 文化ホール (シンフォニーガーデン) | 東京大学 高齢社会総合研究機構 特任研究員 神谷哲郎 氏 | 30 | ・元気高齢者を増やそうプロジェクト講演会 「フレイル予防とその実践 ～フレイル予防による長寿のまちづくり～」 |
| 30 | 5 | 31 | 第2回 境港市地域ケア会議 | 地域ケア会議にて抽出された1つ目の課題である「認知症の早期発見と対応」について、地域に不足している社会資源の開発や、新たな仕組みづくりに向けた検討を行い政策形成に繋げていく。 | 保健相談センター | | 26 | ①認知症の経過と経過に応じて利用できる支援について ②認知症になっても安心して暮らせるために「早期発見」 ③認知症になっても安心して暮らせるために「生活支援・見守り」 |
| 30 | 7 | 26 | 第3回 境港市地域ケア会議 | 地域ケア会議にて抽出された2つ目の課題である「フレイル予防対応」について、地域に不足している社会資源の開発や、新たな仕組みづくりに向けた検討を行い政策形成に繋げていく。 | 市役所第1会議室 | | 22 | 1) 課題1 「認知症の早期発見と対応」について 2) 課題2 「フレイル対策」について |
| 30 | 10 | 18 | 第4回 境港市地域ケア会議 | 地域ケア会議にて抽出された3つ目の課題である「外出が困難な方の支援」について、地域に不足している社会資源の開発や、新たな仕組みづくりに向けた検討を行い政策形成に繋げていく。 | 保健相談センター | | 25 | 1) 課題1 「認知症の早期発見と対応」について 2) 課題2 「フレイル対策」について報告 3) 課題3 「外出が難しい方へのサービス支援」について課題抽出、現状、今後、施策に繋がる具体策の提案 |
| 31 | 1 | 18 | 平成30年度 多職種連携研修会 | ①本研修会にて地域ケア会議での検討内容を伝達することで、関係機関連携について共有でき、今後の業務においてスムーズな連携が図れるようになる。 ②グループワークにて関係機関の取り組みを共有し合い、介護保険事業所やその他の関係機関の連携が図れるようになる。 ③本研修会を通じて、住民、多職種間で顔の見える関係づくりをし、今後の連携を図りやすくする。 | 保健相談センター | | 84 | ・平成30年度 地域ケア会議開催内容報告 ・住民組織活動報告 ・参加者12グループに分かれグループ討議実施(1グループ7～8名) 住民組織の活動報告を受けて、それぞれの立場や日頃の活動を踏まえ連携方法等を共有 ・代表グループ発表 ・まとめ |
| 31 | 3 | 19 | 平成30年度 ケア事例検討会 | 包括支援センターが実施することで、協力的・継続的ケアマネジメントを実施できる能力を身に付けることができる。 | 健康相談センター | | 36 | 事例紹介、グループワーク |

| | |
|--------|-----|
| 実施回数 | 6 |
| 参加延べ人数 | 223 |

(11) 安否確認訪問

目的：1人暮らし高齢者に対し、地域包括支援センターが訪問を行い、高齢者の安否を確認し生活相談などを行う。

対象者：以下の①～④のすべてに該当する人、または⑤に該当する人で本人の希望がある人

①75歳以上の1人暮らし

②介護サービスや配食など安否確認ができるサービスを利用していない人

③親族や近隣者等の訪問や電話などが月1回以上無い人

④地域活動や仕事等をしておらず、月1回以上他者との関りが無い人

⑤その他民生委員や関係機関が必要と認める人

| 月 | 訪問件数 |
|----------------|------|
| 4月 | 13 |
| 5月 | 16 |
| 6月 | 16 |
| 7月 | 14 |
| 8月 | 16 |
| 9月 | 9 |
| 10月 | 12 |
| 11月 | 9 |
| 12月 | 11 |
| 1月 | 13 |
| 2月 | 16 |
| 3月 | 11 |
| 合計 (訪問延べ件数) | 156 |